

国土交通経済（平成 15 年 4 月・5 月分）の概況

【公共工事受注（5 月）】

～総じて低調に推移。

公共機関からの受注工事額（1 件 500 万円以上の工事）は、平成 14 年 7-9 月期は対前年同期比 4.6%減少、10-12 月期同 1.6%減少、平成 15 年 1-3 月期同 16.1%減少の後、平成 15 年 4 月は対前年同月比 6.1%減少、5 月は同 30.4%減少となった（5 ヶ月連続）。

【住宅建設（5 月）】

～おおむね横ばい。

新設住宅着工戸数は、総計 97,970 戸で前年同月比 7.7%減少（先月の増加から再び減少）、季節調整済み年率換算値の推移をみると、平成 14 年 7-9 月期 1,136 千戸、10-12 月期 1,125 千戸、平成 15 年 1-3 月期 1,145 千戸、4 月 1,160 千戸、5 月 1,166 千戸となった。

【民間非住宅建設（5 月）】

～下げ止まりつつある。

民間非居住用建築物着工床面積は、平成 14 年 7-9 月期は対前年同期比 11.4%減少、10-12 月期同 3.6%減少、平成 15 年 1-3 月期同 3.0%増加の後、4 月は対前年同月比 3.1%増加、5 月は同 6.2%減少となった。

また、民間等からの受注工事の推移をみると、建築工事・建築設備工事（1 件 5 億円以上の工事）は、平成 14 年 7-9 月期は対前年同期比 3.0%減少、10-12 月期同 0.7%減少、平成 15 年 1-3 月期同 5.5%減少の後、4 月は対前年同月比 30.8%増加、5 月は同 9.1%増加となり、土木工事及び機械装置工事（1 件 500 万円以上の工事）は、平成 14 年 7-9 月期は対前年同期比 4.7%減少、10-12 月期同 16.9%減少、平成 15 年 1-3 月期同 0.7%減少の後、4 月は対前年同月比 23.8%増加、5 月は同 3.8%増加となった。

【貨物交通（4 月・5 月）】

（1）国内輸送

～トラック、鉄道は減少。航空は微減。

トラック（特積）は、4 月前年同月比 1.9%減少（3 ヶ月連続）となった。トラック（一般）は、4 月同 1.7%減少（4 ヶ月ぶり）となった。宅配は、4 月同 1.9%増加（5 ヶ月ぶり）となった。

鉄道は、5 月同 5.1%減少（2 ヶ月連続）となった。

航空（速報：3 社）は、5 月同 0.3%減少（3 ヶ月連続）となった（前々年同月比では 5.1%減少）。

（2）国際輸送

～航空は、輸出の増加幅が縮小し、輸入はほぼ横ばい。

外国航空会社を含む航空貨物量（速報：成田・関空調べ）は、輸出が 5 月前年同月比 5.4%増加（14 ヶ月連続）となったが、輸入は 5 月同 0.9%減少（11 ヶ月ぶり）となった。我が国航空会社の輸送量（速報 5 社：輸出＋輸入）は、5 月同 0.0%増加（15 ヶ月連続）となった。

【旅客交通（4 月・5 月）】

～鉄道は J R が微減となったものの、民鉄は微増。国際航空は大幅減。国内航空は微減。

鉄道は、J R 6 社が 4 月前年同月比 0.5%減少（7 ヶ月連続）となった。民鉄は、4 月同 0.9%増加（13 ヶ月ぶり）となった。

国際航空（邦社）は、SARS の影響により、5 月同 49.9%減少（3 ヶ月連続）となった（前々年同月比では 52.8%減少）。

国内航空（速報：9 社）は、5 月同 0.9%減少（2 ヶ月連続）となった。

【観光（5 月）】

～国内旅行取扱額は減少したが、減少幅は縮小。海外旅行取扱額は大幅減。

国内旅行取扱額（主要 50 社）は、5 月前年同月比 1.5%減少（15 ヶ月連続）となった。

海外旅行取扱額（主要 50 社）は、SARS の影響により、5 月同 54.9%減少となった（前々年同月比では 58.1%減少）。

なお、入国外客数は、SARS の影響もあり、5 月同 33.9%減少（2 ヶ月連続）となった。